



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成27年10月26日

上場会社名 株式会社アドバンテスト

コード番号 6857 URL <http://www.advantest.com/JP/investors/>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 黒江 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理本部長 (氏名) 中村 弘志

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-3214-7500

平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	86,665	9.8	6,748	5.6	6,305	△21.4	4,431	△3.4
27年3月期第2四半期	78,943	32.4	6,392	—	8,017	—	4,585	—

(注)四半期包括利益 28年3月期第2四半期 4,494百万円 (△60.6%) 27年3月期第2四半期 11,407百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	25.38	22.94
27年3月期第2四半期	26.32	23.79

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	259,770	143,719	143,719	55.3
27年3月期	273,041	140,938	140,938	51.6

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△2.0	10,000	△31.6	9,500	△49.6	6,700	△48.3	38.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
詳細は、添付P.4「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	199,566,770 株	27年3月期	199,566,770 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	24,993,746 株	27年3月期	25,020,294 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	174,565,559 株	27年3月期2Q	174,189,320 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 四半期連結包括利益計算書	P. 9
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(セグメント情報)	P. 11

〈添付資料〉

2015年度第2四半期 決算（連結）の概要	P. 13
-----------------------	-------

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2015年4月1日～2015年9月30日)の状況 (単位:億円)

	2015年3月期 第2四半期連結累計期間	2016年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	874	711	△18.7%
売上高	789	867	9.8%
営業利益	64	67	5.6%
税引前四半期純利益	80	63	△21.4%
四半期純利益	46	44	△3.4%

当第2四半期累計期間の世界経済は、米国経済の改善に支えられ、緩やかな成長基調を維持しましたが、中国経済の減速により、当初の期待から下振れて推移しました。

半導体関連市場においては、メモリ半導体向けを中心に、スマートフォンやデータセンターに使用される先端半導体関連の投資が堅調だった一方で、株価下落や貿易の低迷などマクロ経済の変調による不透明感の増大が中国をはじめとする各国市場の消費減退へと波及し、半導体メーカー各社で製造設備の新規発注を抑制する動きが広がりました。

このように事業環境が厳しい方向へと推移する中、当社は、半導体・部品テストシステムの販売促進に取り組むとともに、半導体試験装置周辺事業などの収益拡大に努めました。

その結果、受注高は711億円(前年同期比18.7%減)、売上高は867億円(同9.8%増)、営業利益は67億円(同5.6%増)となり、増収増益を確保しました。税引前四半期純利益は63億円(同21.4%減)、四半期純利益は44億円(同3.4%減)となりました。海外売上比率は94.2%(前年同期92.8%)です。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## &lt;半導体・部品テストシステム事業部門&gt;

(単位:億円)

	2015年3月期 第2四半期連結累計期間	2016年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	639	390	△38.9%
売上高	550	512	△6.9%
営業利益	79	28	△64.8%

当部門では、メモリ半導体メーカーの積極的な設備投資を背景に、メモリ半導体用テストシステムの販売が好調でした。一方で非メモリ半導体用テストシステムは、パソコン市場の落ち込みや中国スマートフォン市場の販売減速の影響を受けたため、夏場以降振るいませんでした。

以上により、当部門の受注高は390億円(前年同期比38.9%減)、売上高は512億円(同6.9%減)、営業利益は28億円(同64.8%減)となりました。

## ＜メカトロニクス関連事業部門＞

(単位：億円)

	2015年3月期 第2四半期連結累計期間	2016年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	119	178	49.7%
売上高	111	203	82.5%
営業利益	7	45	6.3倍

当部門では、メモリ半導体メーカーの積極的な設備投資を背景に、デバイス・インタフェース事業が好調でした。また半導体や電子材料の微細化対応需要を背景に、ナノテクノロジー事業も好調に推移しました。

以上により、当部門の受注高は178億円（前年同期比49.7%増）、売上高は203億円（同82.5%増）、営業利益は45億円（同6.3倍）となりました。

## ＜サービス他部門＞

(単位：億円)

	2015年3月期 第2四半期連結累計期間	2016年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	117	142	21.7%
売上高	129	152	18.0%
営業利益	16	23	48.7%

当部門では、年間保守契約の拡大などによりフィールドサービス事業の収益が向上したほか、新規事業であるSSDテストの販売も順調でした。

以上により、当部門の受注高は142億円（前年同期比21.7%増）、売上高は152億円（同18.0%増）、営業利益は23億円（同48.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前年度末比133億円減少し、2,598億円となりました。この主な要因は、現金および現金同等物、有形固定資産が、それぞれ111億円および15億円減少したことなどによります。負債合計は、主に社債の償還により100億円減少したこと、買掛金が50億円減少したことなどにより、前年度末比161億円減少し、1,161億円となりました。また、株主資本は1,437億円となり、株主資本比率は前年度末比3.7ポイント増加し、55.3%となりました。

## (キャッシュ・フロー計算書)

当第2四半期末における現金および現金同等物は、前年度末より111億円減少し、865億円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益44億円を計上したことに加え、買掛金の減少(△47億円)、前受金の減少(△16億円)に、減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、15億円の収入(前年同期は、134億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、14億円の支出(前年同期は、1億円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の購入(△14億円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、117億円の支出(前年同期は、8億円の支出)となりました。これは主に、社債の償還による支出(△100億円)および配当金の支払(△17億円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

スマートフォンの世界的な普及や自動車電装化の進展など、より安全・快適な社会の実現を目指す流れが今後の半導体市場およびその関連市場の成長を主導することが想定されています。

今期の当社の事業環境については、非メモリ半導体用テストシステムでは、厳しい局面がしばらく続くものの、ハイエンド・スマートフォン用の半導体増産が見込まれる年明けより需要が回復すると見込んでいます。メモリ半導体用テストシステムでは、DRAMやNAND型フラッシュメモリの生産拡大を大手半導体メーカーが計画していることから、通期にわたって堅調な引き合いが続くものと期待しています。

また、デバイス・インタフェースやナノテクノロジーなどのメカトロニクス関連事業およびサービス他事業については、収益拡大策の効果による業績伸長を見込んでいます。

通期連結業績予想については、非メモリ半導体用テストシステムの需要が夏場以降落ち込んでいること、採算性の良い製品の売上構成比率が下がる見通しであることを踏まえ、売上高1,600億円、営業利益100億円、当期純利益67億円へそれぞれ下方修正します。予想の前提とした為替レートは米ドルが120円、ユーロが135円です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
資産の部		
現金および現金同等物	97,574	86,506
売上債権（貸倒引当金控除後）	24,960	24,219
棚卸資産	37,210	36,572
その他の流動資産	5,057	6,393
流動資産合計	164,801	153,690
投資有価証券	2,249	2,088
有形固定資産（純額）	38,480	36,998
無形資産（純額）	4,085	3,691
のれん	54,590	54,495
その他の資産	8,836	8,808
資産合計	273,041	259,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
<b>負債の部</b>		
買掛金	18,101	13,123
未払費用	10,482	9,725
未払法人税等	2,106	2,214
製品保証引当金	1,525	1,627
1年内償還予定の社債	10,000	-
前受金	4,900	3,459
その他の流動負債	2,572	2,939
流動負債合計	49,686	33,087
社債	15,000	15,000
転換社債	30,119	30,104
未払退職および年金費用	35,034	35,982
その他の固定負債	2,264	1,878
負債合計	132,103	116,051
契約債務および偶発債務		
<b>資本の部</b>		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	43,770	43,761
利益剰余金	141,104	143,730
その他の包括利益累計額	18,387	18,450
自己株式	△ 94,686	△ 94,585
資本合計	140,938	143,719
負債および資本合計	273,041	259,770



(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
売上高	78,943	86,665
売上原価	35,697	39,715
売上総利益	43,246	46,950
研究開発費	15,022	15,978
販売費および一般管理費	21,832	24,224
営業利益	6,392	6,748
その他収益 (△その他費用)		
受取利息および受取配当金	88	154
支払利息	△ 68	△ 55
投資有価証券売却益	559	-
その他	1,046	△ 542
その他収益 (△その他費用) 合計	1,625	△ 443
税引前四半期純利益	8,017	6,305
法人税等	3,432	1,874
四半期純利益	4,585	4,431

(単位：円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
1株当たり四半期純利益		
基本的	26.32	25.38
希薄化後	23.79	22.94

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月 1日 至 2015年9月30日)
売上高	42,114	46,388
売上原価	19,119	22,053
売上総利益	22,995	24,335
研究開発費	7,641	8,017
販売費および一般管理費	11,364	12,279
営業利益	3,990	4,039
その他収益(△その他費用)		
受取利息および受取配当金	29	64
支払利息	△ 34	△ 25
その他	840	△ 576
その他収益(△その他費用) 合計	835	△ 537
税引前四半期純利益	4,825	3,502
法人税等	1,579	974
四半期純利益	3,246	2,528

(単位：円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月 1日 至 2015年9月30日)
1株当たり四半期純利益		
基本的	18.64	14.48
希薄化後	16.85	13.10

## (3) 四半期連結包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
四半期純利益	4,585	4,431
その他の包括利益 (△損失) (税効果調整後)		
為替換算調整額	6,661	△ 554
純未実現有価証券評価損益	△ 371	△ 121
年金債務調整	532	738
その他の包括利益合計	6,822	63
四半期包括利益	11,407	4,494

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月 1日 至 2015年9月30日)
四半期純利益	3,246	2,528
その他の包括利益 (△損失) (税効果調整後)		
為替換算調整額	8,727	△ 3,931
純未実現有価証券評価損益	△ 116	△ 318
年金債務調整	252	373
その他の包括利益 (△損失) 合計	8,863	△ 3,876
四半期包括利益 (△損失)	12,109	△ 1,348

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	4,585	4,431
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	2,514	2,740
繰延法人税等	△ 337	214
投資有価証券売却益	△ 559	—
売上債権の増減(△増加)	△ 3,828	353
棚卸資産の増減 (△増加)	506	780
買掛金の増減(△減少)	2,398	△ 4,748
未払金の増減(△減少)	422	△ 80
未払費用の増減 (△減少)	2,712	△ 816
未払法人税等の増減 (△減少)	2,975	△ 93
製品保証引当金の増減 (△減少)	△ 127	93
前受金の増減 (△減少)	494	△ 1,614
未払退職および年金費用の増減 (△減少)	247	1,410
その他	1,390	△ 1,191
営業活動によるキャッシュ・フロー 計	13,392	1,479
投資活動によるキャッシュ・フロー		
売却可能有価証券の売却による収入	1,557	—
有形固定資産の購入額	△ 1,497	△ 1,365
無形資産の購入額	△ 249	△ 256
その他	47	204
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 142	△ 1,417
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	—	△ 10,000
配当金の支払額	△ 845	△ 1,742
その他	36	△ 5
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 809	△ 11,747
現金および現金同等物に係る換算差額	2,065	617
現金および現金同等物の純増減額 (△減少)	14,506	△ 11,068
現金および現金同等物の期首残高	68,997	97,574
現金および現金同等物の四半期末残高	83,503	86,506

## (5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

単位：百万円

前第2四半期連結累計期間

(自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)

	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	54,925	11,100	12,918	-	78,943
セグメント間の内部売上高	66	-	-	△ 66	-
売上高	54,991	11,100	12,918	△ 66	78,943
調整前営業利益 (△損失)	7,904	714	1,568	△ 3,794	6,392
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					6,392

単位：百万円

当第2四半期連結累計期間

(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	51,168	20,258	15,239	-	86,665
セグメント間の内部売上高	24	-	-	△ 24	-
売上高	51,192	20,258	15,239	△ 24	86,665
調整前営業利益 (△損失)	2,779	4,509	2,331	△ 2,871	6,748
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					6,748

単位：百万円

	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月1日 至 2014年9月30日)				合計
	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	
外部顧客に対する売上高	28,881	6,307	6,926	-	42,114
セグメント間の内部売上高	66	-	-	△ 66	-
売上高	28,947	6,307	6,926	△ 66	42,114
調整前営業利益 (△損失)	4,786	559	940	△ 2,295	3,990
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					3,990

単位：百万円

	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)				合計
	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	
外部顧客に対する売上高	26,495	11,448	8,445	-	46,388
セグメント間の内部売上高	18	-	-	△ 18	-
売上高	26,513	11,448	8,445	△ 18	46,388
調整前営業利益 (△損失)	1,359	2,610	1,600	△ 1,530	4,039
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					4,039

- (注) 1. 全社に含まれる営業利益への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。
2. アドバンテストは、ストック・オプション費用調整前営業利益 (△損失) をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

## 2015年度第2四半期 決算(連結)の概要

### 1. 受注・受注残

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度実績					2015年度業績予想	
		1Q	2Q	1Q比	2Q累計	前年同期比	通期	前年度比
受注高	1,763	440	271	Δ38.5%	(820) 711	Δ18.7%	(1,670) 1,500	Δ14.9%
受注残	450	487	294	Δ39.6%	(420) 294	Δ27.3%	(470) 350	Δ22.2%

(注)上段( )の数値は、2015年7月28日発表時の予想であります。

### 2. 損益

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度実績					2015年度業績予想	
		1Q	2Q	1Q比	2Q累計	前年同期比	通期	前年度比
売上高	1,633	403	464	15.2%	(850) 867	9.8%	(1,650) 1,600	Δ2.0%
売上原価	729	177	220	24.9%	397	11.3%	-	-
研究開発費	299	80	80	0.7%	160	6.4%	-	-
販売費および一般管理費	457	119	124	2.8%	243	11.0%	-	-
減損費用	2	-	-	-	-	-	-	-
営業利益 (売上高比率)	146 (9.0%)	27 (6.7%)	40 (8.7%)	49.1%	(80) 67 (7.8%)	5.6%	(150) 100 (6.3%)	Δ31.6%
営業外損益	43	1	Δ5	-	Δ4	-	-	-
税引前当期純利益 (売上高比率)	189 (11.5%)	28 (7.0%)	35 (7.6%)	25.0%	(80) 63 (7.3%)	Δ21.4%	(150) 95 (5.9%)	Δ49.6%
法人税等	60	9	10	8.2%	19	Δ45.4%	-	-
当期純利益 (売上高比率)	129 (7.9%)	19 (4.7%)	25 (5.5%)	32.9%	(62) 44 (5.1%)	Δ3.4%	(120) 67 (4.2%)	Δ48.3%

(注)上段( )の数値は、2015年7月28日発表時の予想であります。

### 3. 財政状態

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度実績		
	4Q末	1Q末	2Q末	1Q比
総資産	2,730	2,703	2,598	Δ3.9%
株主資本	1,409	1,451	1,437	Δ0.9%
株主資本比率	51.6%	53.7%	55.3%	-

### 4. 配当の状況

(単位:円)

(基準日)	2014年度			2015年度		
	中間期末	期末	年間	中間期末	期末(予想)	年間(予想)
1株当たり配当金	5.00	10.00	15.00	10.00	10.00	20.00

(注)2015年度配当予想は、2015年7月28日発表時から変更ありません。